

主題 「インターネットの使い方」

副題 ～先生やおうちの人と相談して、正しくコンピュータを使用しよう～

さいたま市立浦和別所小学校

1 ねらい

コンピュータは便利な道具だが、危険も潜んでいるので、目的をもち、ルールを守っておうちの人と一緒に使うことが大切であることを理解する。

2 指導計画（1時間扱い）

- ① インターネットについて学ぶ。
- ② インターネットには「大人用、子ども用」があることを学ぶ。
- ③ インターネットを体験する。
- ④ コンピュータの使い方のルールについて学ぶ。

3 授業実践（・は児童の意見）

- (1) パソコン、スマートフォン、タブレットの使用に関する実態を把握する。
- (2) 「インターネット」を知っているかどうか、「インターネット」で何ができるか確認する。
- (3) インターネットの使用に関する実態を把握する。
- (4) インターネットを使うときに気をつけたらよいと思うことについて確認する。
 - ・関係ないものはいじらない。
 - ・変なボタンは触らない。
 - ・調べたくないものは調べない。
 - ・おうちの人と相談して使う。
- (5) DVDを視聴し、インターネットには「大人用、子ども用」があることを確認する。
- (6) 子ども用のインターネットを体験し、便利さを体験させる。
- (7) 学校のインターネットでは、子ども用でも視聴できないページがあることを確認する。
- (8) DVDを視聴し、インターネットやコンピュータを使う際のルールについて確認する。
- (9) 今日の学習の振り返りをする。
 - ・コンピュータが便利なことは知っていたが、危険もあるということは初めて知った。
 - ・コンピュータを使う際には、おうちの人と相談しようと思った。
 - ・調べたいことだけを調べるようにしようと思った。
 - ・おうちの人とコンピュータを使う際のルールを決めようと思った。



4 成果と今後の課題

児童がコンピュータの便利さとその影に潜む危険性について考えることができた。今後は家庭と連携し、コンピュータにフィルタリングをかけたり、使用の際のルールを作ってもらったりする必要があると感じた。